

各 位

会 社 名 オンキョー株式会社 代表者名 代表取締役社長 大朏宗徳 (JASDAQ・コード6628) 問合せ先 役職・氏名 代表取締役副社長 中野 宏 電話 06-6226-7343

パイオニア株式会社からの事業取得に関するお知らせ (子会社の異動を伴う株式取得および海外事業の取得)

当社は平成27年2月13日付「パイオニア株式会社に対する第三者割当による新株式発行に係る発行条件の確定、主要株主の異動、および特定子会社の異動に関するお知らせ」で公表しましたとおり、本日パイオニアグループのホームAV事業、電話機事業およびヘッドホン関連事業(以下、「パイオニア対象事業」といいます。)を取得(以下、「本事業取得」といいます。)いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本事業取得およびその理由

当社とパイオニア株式会社(以下、「パイオニア」といいます。)は、当社とパイオニア対象事業との統合について協議を重ね、平成27年2月13日開催の当社取締役決議にて、当社がパイオニアの100%子会社であるパイオニアホームエレクトロニクス株式会社(以下、「PHE」といいます。)の全株式を取得(以下、「本株式取得」といいます。)して子会社化すること、およびパイオニアグループの一部海外子会社が営む、海外におけるホームAV事業およびヘッドホン関連事業の取得(以下、「本海外事業取得」といいます。)を決定しております。

2. 異動する子会社 (PHE) の概要

(1) 名	称	パイオニアホームエレク	ウトロニクス株式会社		
(2) 本 店 所 在 地		神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号			
(3) 代 表 7 役 職 ・	者 氏 名	代表取締役社長 松本 智			
(4) 主な事業内容		ホームエレクトロニクス製品の開発・製造・販売			
(5) 資 本 金	の額	1,910百万円(平成27年	3月1日現在)		
(6) 設立年	月日	平成17年7月1日			
(7) 大株主お 持株 上	; よび 北 率	パイオニア株式会社	100%		
(8) 上場会社と当該会社との関係					
資 本	関 係	該当事項はありません。			
人的	関 係	該当事項はありません。			
取引!	関 係	該当事項はありません。			
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態					
		平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期(注)	
純 資	産	△8,051百万円	△8,713百万円	△8,507百万円	

総		資		産	2,081百万円	2,414百万円	4,820百万円
売		上		驷	13,411百万円	12,578百万円	27,563百万円
営	業		損	失	213百万円	440百万円	2,198百万円
経	常		損	失	405百万円	649百万円	2,415百万円
当	期	純	損	失	429百万円	661百万円	2,573百万円

(注) PHEは、平成25年7月1日にパイオニアのホームAV事業を吸収分割により承継しており、また、 同年10月1日にパイオニアコミュニケーションズ株式会社(パイオニアの100%子会社)を合併しています。なお、当社による本事業取得に先立って、パイオニアはパイオニアの営むヘッドホン関連事業を吸収分割によりPHEに承継するとともに、PHEの債務超過を解消しております。

3. 本株式取得の相手先の概要

(1)	名称	パイオニア株式会社	
(2)	本 店 所 在 地	f 在 地 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 兼 社長執行役員 小谷 進	
(4)	事業内容	カーエレクトロニクス製品およびホームエレクトロニクス製品等の	
(4)	事 耒 門 谷	製造・販売	
(5)	資本金の額	91,732 百万円 (平成 26 年 9 月 30 日現在)	

4. 取得株式数、取得金額および取得前後の所有株式の状況

1. White and white or a white production of the second of				
(1) 異動前の所有株式数	0株			
	(議決権の数:0)			
	(所有割合:0%)			
(2) 取得株式数	5,006 株			
	(議決権の数:5,006 個)			
	(取得価額:下記「5.本事業取得価額について」を			
	ご参照ください。)			
(3) 異動後の所有株式数	5,006 株			
	(議決権の数:5,006 個)			
	(所有割合:100%)			

5. 本事業取得価額について

本事業取得価額: 1,650百万円

(注)本事業取得価額は本株式取得価額および本海外事業取得価額を包含した金額です。当初約2,000百万円と見込んでおりましたが、資本業務提携契約締結時に想定していたパイオニア対象事業の資産状況において、棚卸資産等当初見込額と実際の残高で差異が見込まれたことによる変動にともない調整を行っております。また、本日現在のPHEおよび本海外事業の資産負債は現在精査中であり、本株式取得価額および本海外事業取得価額それぞれの価額は、その状況に応じて調整される予定のため、確定次第速やかに開示いたします。

6. 今後の見通し

本事業取得による当社の平成27年3月期の連結業績への影響は軽微であります。